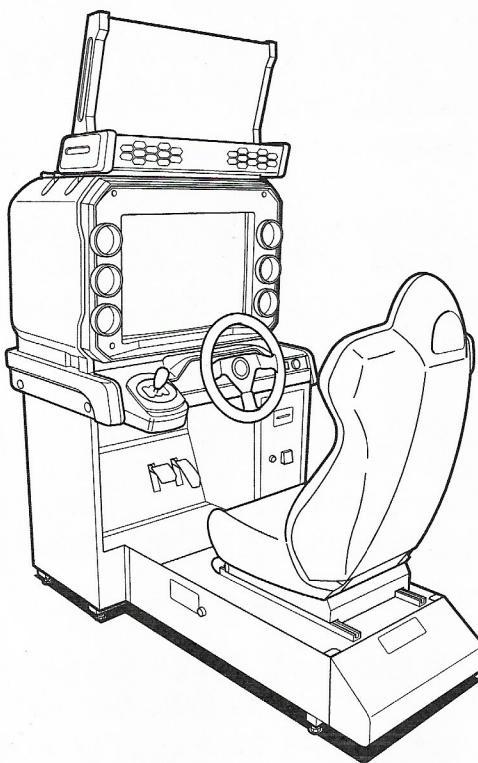


namco

パッケージ開封後、まずははじめに本改造手順書をお読みください。



湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS 改造キット

改造手順書

イラストと実際の製品とは多少異なる場合があります。

⚠ 警告

- 本製品を安全にご使用いただくために、改造作業、運営の前に必ず本改造手順書をお読みください。
- 本改造手順書は、改造作業終了後も必要な方がすぐ見ることができるように、「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS取扱説明書」「イベントモード設定マニュアル」と一緒に大切に保管してください。

はじめに

このたびは「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS改造キット」(以下本製品と呼びます)をお買いあげいただき、誠にありがとうございます。

本製品は弊社製品「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」を「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」に改造するための製品です。

本製品とは別に改造のベースとなる「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」を1台ご用意ください。

本製品には、改造手順書（本書）と「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」取扱説明書、イベントモード設定マニュアルの3冊が付属しています。各々、次の内容を説明しています。まず、本改造手順書をよくお読みいただいてから「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」取扱説明書をご覧ください。

改造手順書（本書）

- ・本製品を正しく理解していただくための説明。
- ・「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」から「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」に正しく安全に改造する方法。

取扱説明書

- ・本製品により改造を行った「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」(以下本機と呼びます)の運営、設置、運搬・移動、保守、廃棄を安全に行う方法。
- ・「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」の機能を十分活かして正しく運営する方法。
- ・「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」でプレイされる方、および周囲で見学される方々の安全を確保する方法。

イベントモード設定マニュアル

- ・店舗にて運営する対人対戦大会専用のイベントモードの設定方法。

本製品、および本製品による改造に関するお問い合わせ先

- ・本製品、および本製品による改造に関するお問い合わせは、購入先または(株)バンダイナムコゲームス(以下、弊社と呼びます)へお問い合わせください。弊社の連絡先は、本改造手順書のP-26に記載されています。

「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」に付属していたハードディスクおよびUSB ドングルを複製・翻案、公衆送信、その他本製品における営業使用以外の目的に利用することはおやめください。ハードディスクおよびUSB ドングル内のソフトは著作権法で保護されています。著作権法に違反した場合、刑事罰に処せられる場合があります。

「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」に付属していたハードディスクを他の機種や他の媒体にはお使いにならないでください。機械の故障となる場合があります。

1. 安全上の注意

—安全に使用していただくために必ずお読みください—

所有者の方へ

本製品の所有者の方が、他の方に改造を委託する場合には、必ず事前に該当する項目をよくお読みいただき、注意事項をお守りくださるようにご指示ください。

1-1 危険の大きさの説明

本製品及び本改造手順書では、安全に係わる注意事項、物的損害をその危険の大きさの程度に応じて、次のように分類しております。



警告 : その危険を回避できなかった場合に、死亡または重傷を負う可能性があるもの



注意 : その危険を回避できなかった場合に、軽傷を負う可能性があるもの、及び他の財物への損害の可能性があるもの

また、安全性に係わらない機能上の注意は、下記の表示で表わしております。



: 製品の機能、保護に関する注意

1-2 技術者の定義

本改造手順書は、お店の方々を対象に書かれておりますが、目次に一必ず技術者が行ってくださいーと記載してある項目は技術者を対象に書かれておりますので、その作業は必ず技術者の方のみが行ってください。

技術者： アミューズメント（AM）機器製造メーカーで機器の設計・製造・検査・メンテナンスサービスに携わる者、並びに工業高等学校卒業と同等以上の電気・電子・機械工学に関する専門的知識を持ち、日常的にAM機器の保守管理（修理など）に携わる者。

1-3 最初にお読みいただきたい安全上の注意

⚠ 警告

- 本製品は弊社製品「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」を「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」に改造するための改造キットです。「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」以外の製品の改造やその他の目的に使用しないでください。目的外の使用は、予期せぬ事故や危険が生じる原因となります。
- 本改造手順書にない改造作業を行わないでください。本改造手順書にない改造を行った場合、予期せぬ危険が生じる場合があります。
- 改造後、異常が発生した場合には、ただちに電源スイッチをOFFにして運営を中止してください。その後、必ずコンセントから電源コードのプラグを抜いてください。異常を放置したまま運営すると、火災や感電の原因になります。
- 改造作業は、本改造手順書をよくご理解の上正しく行ってください。本改造手順書に従わない場合、予期せぬ事故や危険が生じる場合があります。本製品および改造作業についてご不明な点があれば、購入先または弊社までお問い合わせください。弊社の連絡先は、本改造手順書のP-26に記載されています。
- モニター部は、電源スイッチをOFFにしても高温・高電圧の部分があります。感電やヤケドをするおそれがありますので、不用意に触らないよう十分注意してください。
- 電源コード、電源プラグを水に濡らさないでください。感電や漏電の原因となります。
- 濡れた手で電源プラグに触らないでください。感電の原因となります。
- 本製品、または本製品により改造した機械を転売する際は、必ず本改造手順書、“湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS取扱説明書”“湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS イベントモード設定マニュアル”を機械本体に添付してください。

目次

はじめに

1. 安全上の注意 一安全に使用していただくために必ずお読みください一	1
1-1 危険の大きさの説明	1
1-2 技術者の定義	1
1-3 最初にお読みいただきたい安全上の注意	2
目次	3
2. 仕様	4
2-1 本製品の説明	4
2-2 「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」の説明	4
2-2-1 ゲームの仕様	4
2-2-2 本体の仕様	5
2-3 本製品の改造内容	5
3. 梱包の確認	6
4. 改造作業の準備	8
4-1 必要工具等	8
4-2 作業人員と作業時間	8
4-2-1 作業人員	8
4-2-2 作業時間	8
4-3 作業スペースの確保	9
4-4 機械の点検	9
5. 改造手順	11
5-1 電源スイッチをOFFにする	11
5-2 ベースリッドの開閉方法 一必ず技術者が行ってください一	12
5-3 ハードディスクの交換 一必ず技術者が行ってください一	14
5-4 USB ドングルの取り付け 一必ず技術者が行ってください一	19
5-5 POPパネルの交換 一必ず技術者が行ってください一	20
5-6 ステッカーの貼り付け	21
6. 改造の点検	23
7. 設置	24
8. 廃棄	25
9. 本製品についてのお問い合わせ	26

2. 仕様

2-1 本製品の説明

本製品は、弊社製品「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」(日本国内仕様)を「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」に改造するための製品です。

本製品とは別に、改造のベースとなる「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」(日本国内仕様) 1台をご用意ください。

2-2 「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」の説明

2-2-1 ゲームの仕様

本製品は「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」の面白さをそのままに、魅力的な新要素を追加した、最大4人まで通信対戦が可能なレースゲームです。

本製品では新要素として以下の内容を追加しています。

■ 新コース「福岡都市高速」を追加

■ 登場車種2車種追加

- スカイライン GT-R (KPGC10)
- GT-R (R35)

■ 分身対戦モード(ドレスアップパーツ)

- 分身対戦モードで獲得できる、マイカーの外見をカスタマイズできるドレスアップパーツを追加しました。
ステッカー3種、ホイール6種、ネオン管9種を追加。(一部の車種を除く)

■ BGMの追加

- レース中のBGMを4曲追加

■ イベントモード

- 店舗にて乱入対戦モードを使った対人対戦大会を行う際にスムースに運営できるようになります。
- イベントモードを設定すると対人対戦のみを遊ぶことができるようになり、対戦に入るまでの時間を短縮することができます。また、対戦終了後の結果表示も対戦に特化したものだけが表示されるようになります。
- コイン設定は自動的に「フリープレイ」になり、乱入対戦での勝ち残り設定も自動的に「OFF」になりますので、設定の手間を省力化することができます。
- 詳しくは「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS イベントモード設定マニュアル」をご覧ください。

○前作「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」からのデータの引継について

- 「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」および「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」用の使用中のチューニングカードは、残りの使用可能回数に関わりなく、「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」用の新しいチューニングカードにデータが引継がれます。

データを引継ぐことにより、「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」にて引き続きプレイすることができます。

- また、「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3」、および「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」からの分身データのコピーはできませんので、ご了承ください。
- 「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン」「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン2」用のチューニングカードは使用できません。

2-2-2 本体の仕様

本製品による改造後の「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」本体の設置寸法、設置面積は、従来の「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」と同様です。なお、本体の仕様の詳細は「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」取扱説明書のP-8「2. 仕様」をお読みください。

(1) 定格電源	AC100 ± 10V (50/60Hz)
(2) 定格消費電力	340W
(3) 最大消費電流	6.0A
(4) 金庫容量	約 30 万円 (100 円硬貨で 3000 枚)
(5) ブラウン管	29 インチカラーモニター
(6) 寸法	
① 設置時	横幅 (W) 880 × 奥行 (D) 1630 × 高さ (H) 2040 [mm]
② 分割時	
アンダーベース	横幅 (W) 800 × 奥行 (D) 1460 × 高さ (H) 1290 [mm]
モニター Assy	横幅 (W) 880 × 奥行 (D) 870 × 高さ (H) 800 [mm]
サインボックス	横幅 (W) 820 × 奥行 (D) 290 × 高さ (H) 460 [mm]
リアカバー	横幅 (W) 510 × 奥行 (D) 160 × 高さ (H) 210 [mm]

2-3 本製品の改造内容

本製品では次のような改造を行います。

ハードディスクの交換・USB ドングルの交換

新しく追加された車種、新コースやイベントモードを提供するため、ハードディスクの交換、およびUSB ドングルの追加を行います。

- (1) ハードディスクの交換
- (2) USB ドングルの追加

本製品には「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」用USB ドングルと「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」用USB ドングルの2個が必要です。

装飾部品の交換・追加

新たな装飾部品により「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」としての外観をアピールします。

- (3) POP パネルの交換
- (4) ステッカーの貼り付け

3. 梱包の確認

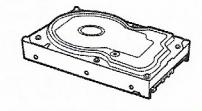
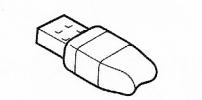
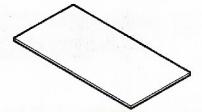
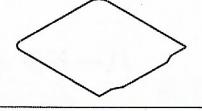
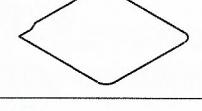
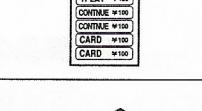
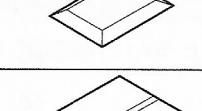
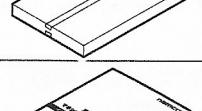
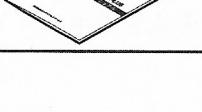
本製品は出荷時に、以下の1個の梱包箱で構成されています。

本製品の付属品は「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS取扱説明書」P-10の付属品一覧とは異なりますのでご注意ください。



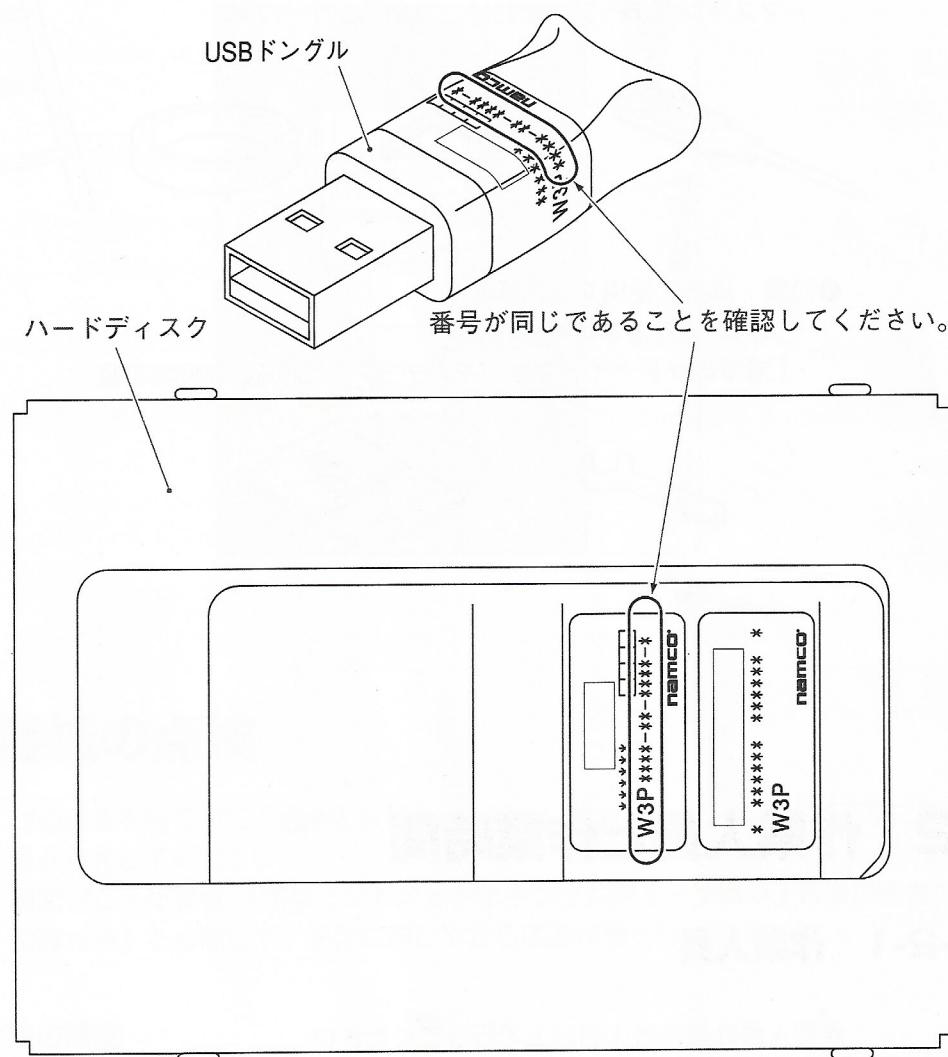
- 下記の梱包内容がそろっていることを必ず確認してください。
- 欠品があるときは、購入先または弊社までご連絡ください。

弊社の連絡先は、P-26に記載されております。

番号	名 称	仕 样	個数
1	改造手順書（本書）		1
2	取扱説明書		1
3	ハードディスク ※1	(貼られているシールに 「W3P」と書かれています) 	1
4	USBドングル ※1	(貼られているシールに 「W3P」と書かれています) 	1
5	POPパネル		1
6	サイドパネルステッカー (L)		1
7	サイドパネルステッカー (R)		1
8	シートステッカー		1
9	コインステッカー		1
10	スキージー		1
11	POPセット	取付説明書同梱 	1
12	イベントモード設定マニュアル		1

※1 USB ドングルに貼られているシールの番号が、ハードディスクに貼られているシールの番号と同じであることを確認してください。

USB ドングルとハードディスクには組み合わせがあり、番号が同じでないと、製品が正しく動作しません。



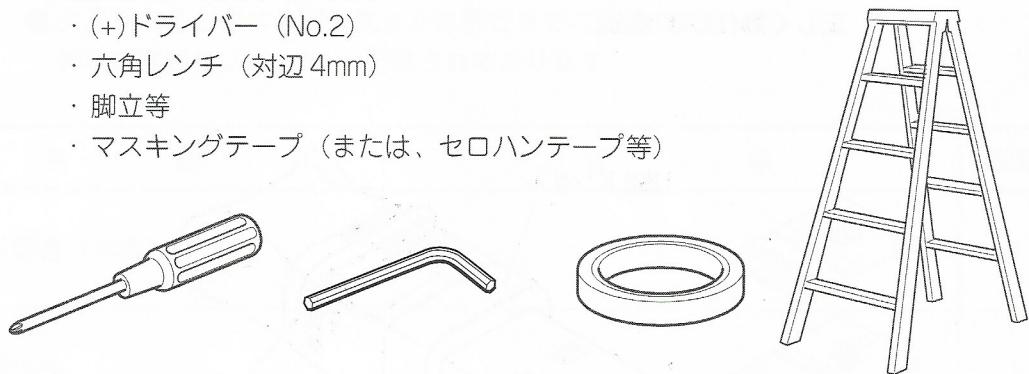
4. 改造作業の準備

4-1 必要工具等

改造作業にあたり、以下の工具等を揃えてください。

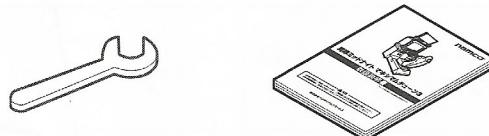
●改造作業に使用する工具等

- ・(+)ドライバー (No.2)
- ・六角レンチ (対辺 4mm)
- ・脚立等
- ・マスキングテープ (または、セロハンテープ等)



●設置・点検に使用する工具等

- ・スパナ (対辺 24mm)
- ・「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン 3DX」取扱説明書



4-2 作業人員と作業時間

4-2-1 作業人員

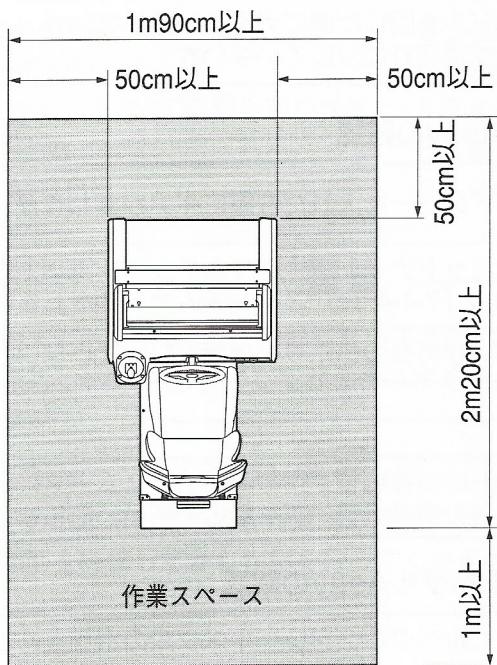
作業人員は技術者 1名以上で行ってください。

4-2-2 作業時間

作業時間は、作業者（技術者）1名で1台あたりおよそ60分です。

4-3 作業スペースの確保

改造作業を行うために、本機の周囲に50cm～1m以上のスペースを確保してください。



4-4 機械の点検

改造作業を行う前に「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」が正常に動作しているか点検してください。

異常があった場合、「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」取扱説明書の「8-2 故障対策」を参照して、正常に戻してから改造作業を行ってください。

■ ボタン類の確認

点検項目	・ 視点切替ボタン、乱入ボタンは正常に動作するか ・ 調整用スイッチは正常に機能するか	チェック <input type="checkbox"/>
参照ページ	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」取扱説明書 P-59の「7-4-4 (c) スイッチ入力テスト」を参照	<input type="checkbox"/>

■ ランプ類の確認

点検項目	・ 蛍光灯は点灯するか ・ 視点切替ボタン、乱入ボタンは点灯するか	チェック <input type="checkbox"/>
参照ページ	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」取扱説明書 P-60の「7-4-4 (d) 照光スイッチ点灯テスト」を参照	<input type="checkbox"/>

■ ステアリングAssyの確認

点検項目	・ハンドルのボリュームは正常に機能しているか	チェック <input type="checkbox"/>
参照ページ	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」取扱説明書 P-59の「7-4-4 (c) スイッチ入力テスト」を参照	
点検項目	・ハンドルを回した時にガタついていないか ・反力が途切れたりしていないか	

■ シフト（6MT）Assyの確認

点検項目	・シフトレバーを入れた位置にギアが変わるか	チェック <input type="checkbox"/>
参照ページ	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」取扱説明書 P-59の「7-4-4 (c) スイッチ入力テスト」を参照	
点検項目	・レバーがガタついたり、抜けたりしていないか	

■ シートの確認

点検項目	・シートの前後調整ノブを引いて、スムースに調整できるか ・シートの前後調整ノブを離しても動いてしまうことはないか	チェック <input type="checkbox"/>
------	---	----------------------------------

■ AペダルAssy、BペダルAssyの確認

点検項目	・アクセルペダル、ブレーキペダルのボリュームは正常に機能しているか	チェック <input type="checkbox"/>
参照ページ	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」取扱説明書 P-59の「7-4-4 (c) スイッチ入力テスト」を参照	
点検項目	・ペダルがガタついていないか	

■ 映像の確認

点検項目	・モニターの映像（色やちらつき）に異常はないか	チェック <input type="checkbox"/>
参照ページ	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」取扱説明書 P-61の「7-4-5 モニターテスト」を参照	

■ 音声の確認

点検項目	・モニター脇のスピーカーから音は出ているか ・シートのスピーカーから音は出ているか ・ペダル上部のウーファスピーカーから音は出ているか	チェック <input type="checkbox"/>
参照ページ	「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」取扱説明書 P-62の「7-4-6 サウンドテスト」を参照	

5. 改造手順

■ 改造手順の流れ

本製品では、次のような改造を下記の手順で行います。

- | | |
|------------------------|--------|
| ① 電源スイッチを OFF にする | 5-1 参照 |
| ② ベースリッドを開閉する | 5-2 参照 |
| ③ ハードディスクの交換 | 5-3 参照 |
| ④ USB ドングルの取り付け | 5-4 参照 |
| ⑤ ブーストアップキットのPOP類を取り外す | 5-5 参照 |
| ⑥ POPパネルの交換 | 5-5 参照 |
| ⑦ ステッカーの貼り付け | 5-6 参照 |

⚠ 警告

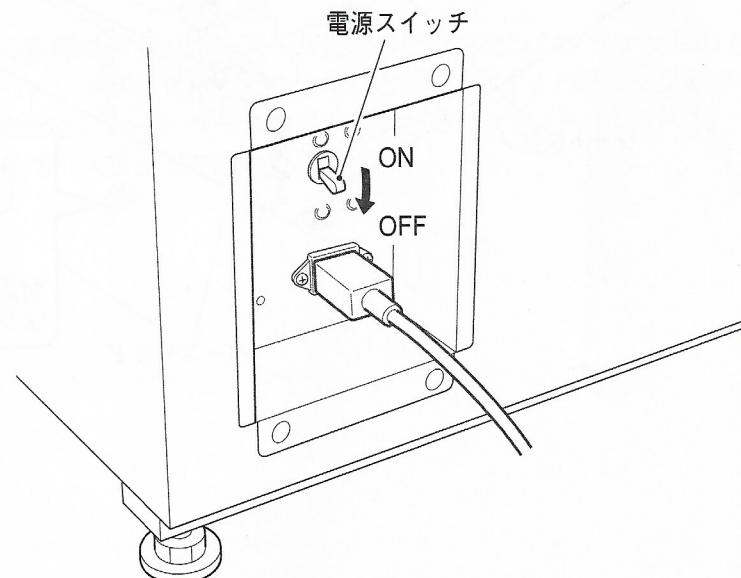
- 作業者や他の人が感電や事故、ケガをしないように、および電器回路破損防止のため、必ず電源スイッチを OFF にしてから行ってください。

⚠ 注意

- 本体内部などのうす暗い場所での作業があります。ケガをするおそれがありますので、十分な照明を準備してから作業を行ってください。

5-1 電源スイッチを OFF にする

改造作業を行う前に、サービストピラ内のサブ電源スイッチOFFにするだけでなく、必ずアンダーボックスAssy背面下部の電源スイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから抜いてください。



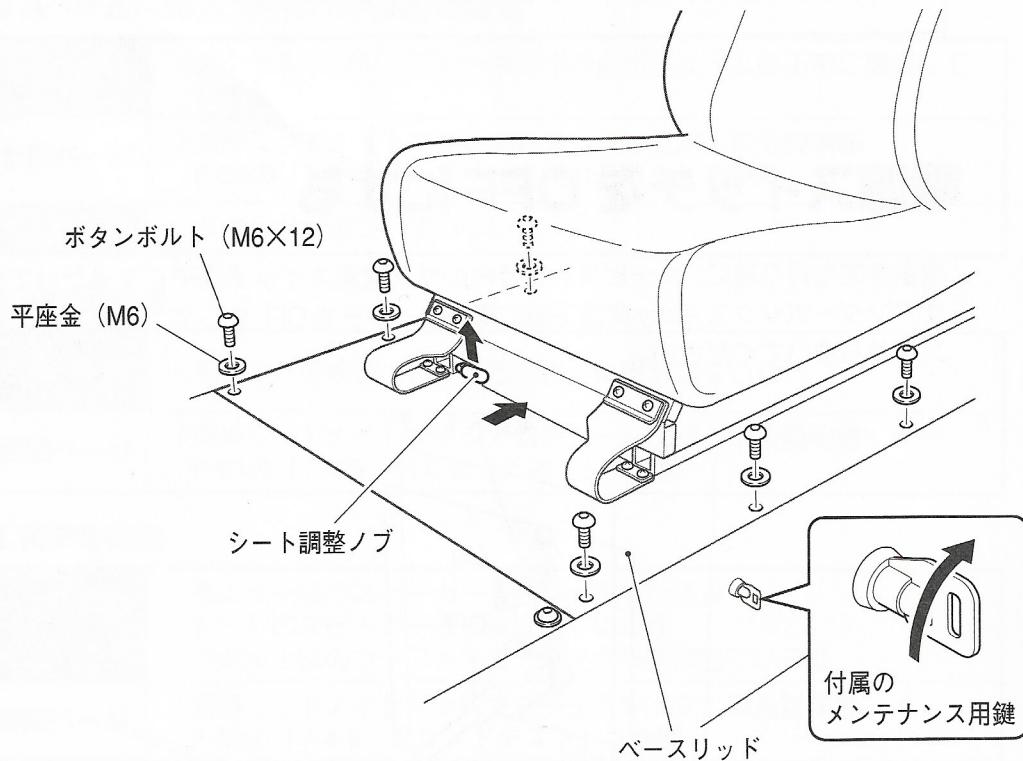
5-2 ベースリッドの開閉方法

—必ず技術者が行ってください—

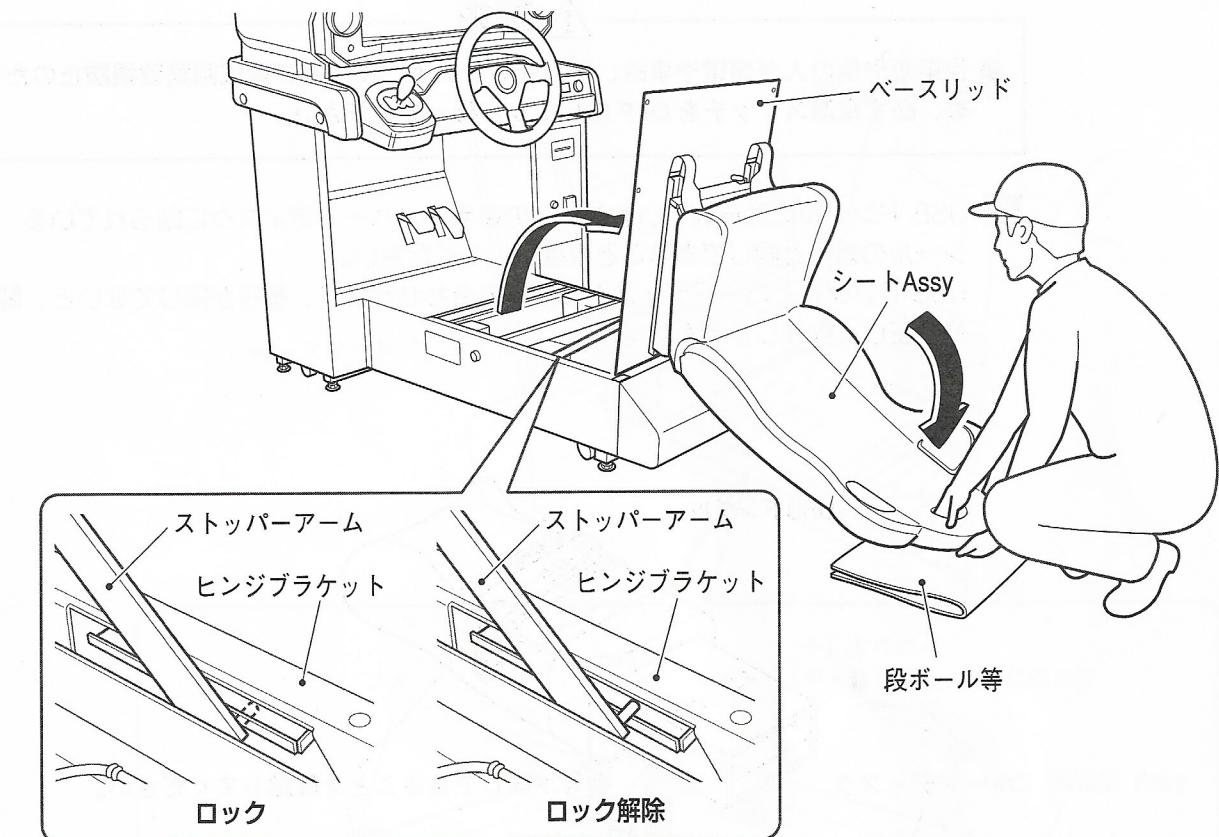
⚠ 警告

- 手などをはさむおそれがありますので、ベースリッドはシートの背もたれを持って開閉してください。
- 手などをはさむおそれがありますので、ベースリッドを開閉する際は、必ず周囲に人がいないことを確認してください。ベースリッドおよびシートは約27kgあります。

- 1 シート調整ノブを引き上げてシートを一番後ろまで下げ、固定されたことを確認します。
- 2 ボタンボルト (M6 × 12) 6本と平座金 (M6) 6個を外します。
- 3 メンテナンス用鍵を使用してベースリッドのロックを解除します。



- 4 シート Assy のヘッド部を保護する為に段ボール等を置きます。
- 5 ヘッド部を持ってシート Assy をゆっくりと後ろに倒し、ロックされたことを確認します。



- 6 閉める際はストッパーーム先端のピンをヒンジブラケットの上まで引き上げてから、ヘッド部を持ってゆっくりと閉めます。(上図ロック解除参照)
引き続き、シートベース内部の作業があります。P-14～P-19の作業が終わってからベースリッドを開めてください。

5-3 ハードディスクの交換 —必ず技術者が行ってください—

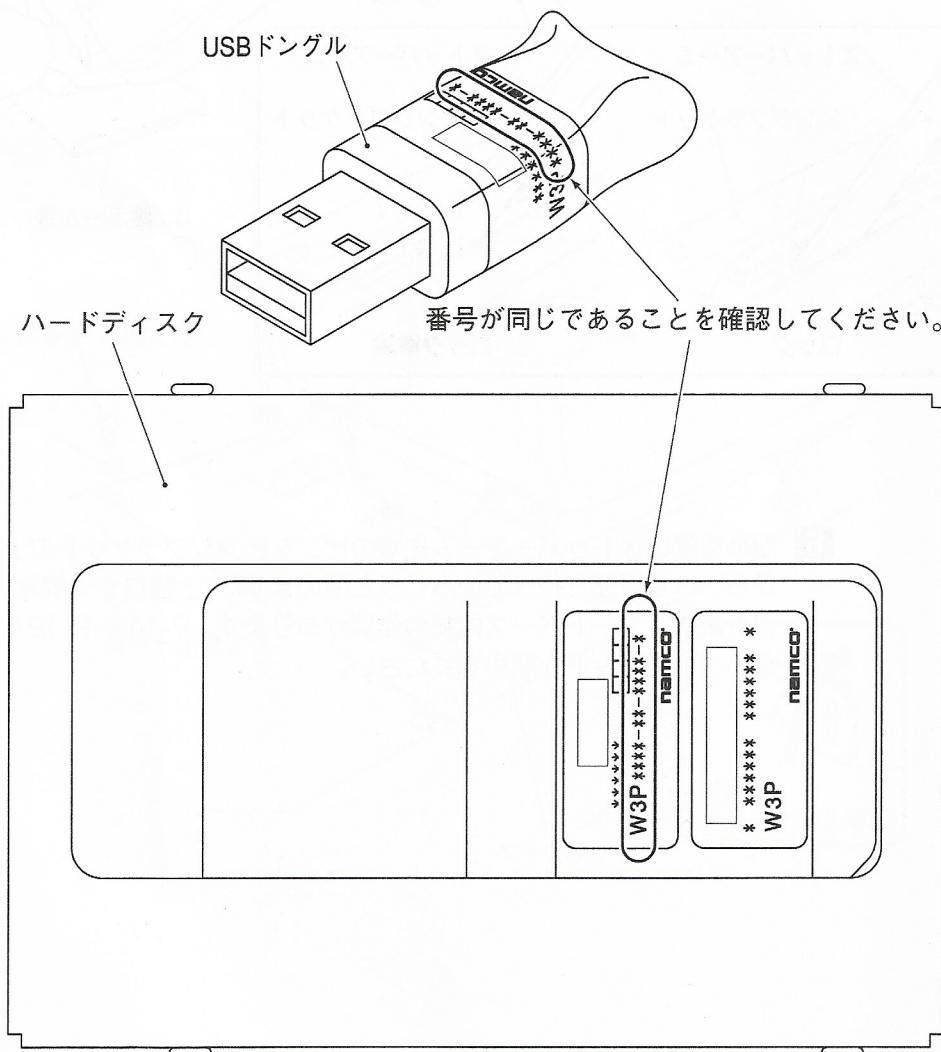


- 取り付けは、作業者が帯電しないようにしてください。静電気により本製品および本体の故障、破損の原因となります。

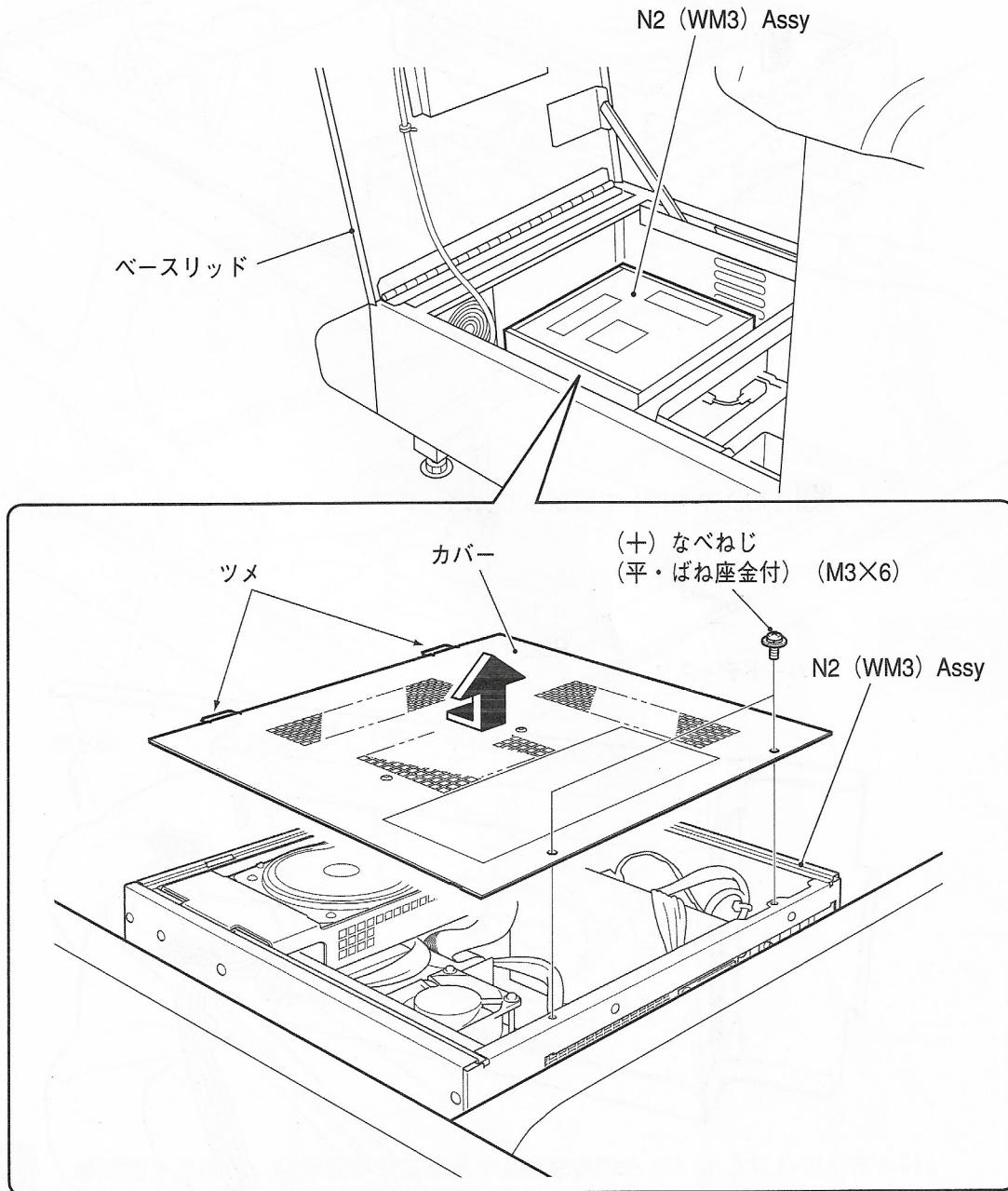
! 警告

- 作業者や他の人が感電や事故、ケガをしないように、及び電気回路破損防止のため、必ず電源スイッチを OFFにしてから行ってください。

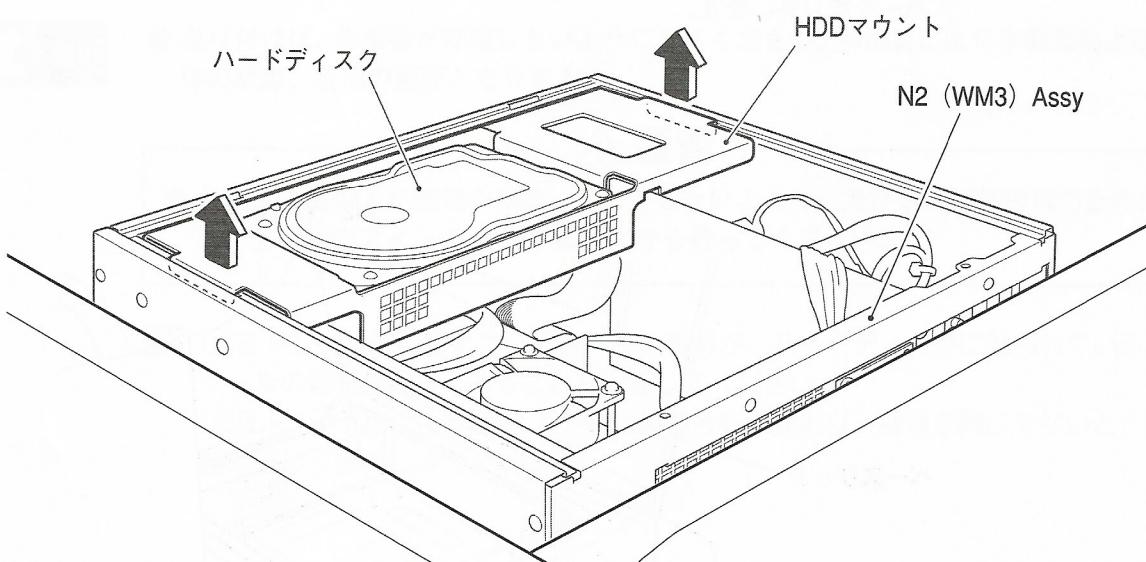
- 1 USB ドングルに貼られているシールの番号が、ハードディスクに貼られているシールの番号と同じであることを確認してください。
USB ドングルとハードディスクには組み合わせがあり、番号が同じでないと、製品が正しく動作しません。



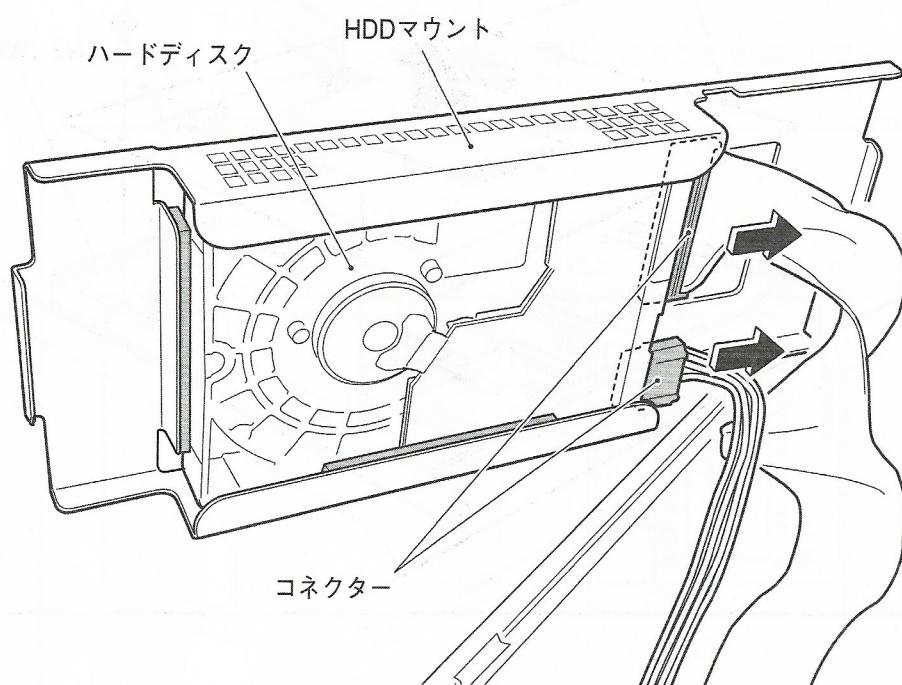
- 2 (+) なべねじ (平・ばね座金付) (M3×6) 2本を外し、カバーを手前に2cm程引き出してツメ (2ヶ所) を外してから、上に持ち上げてN2 (WM3) Assy からカバーを取り外します。



3 HDDマウントを持ち上げます。

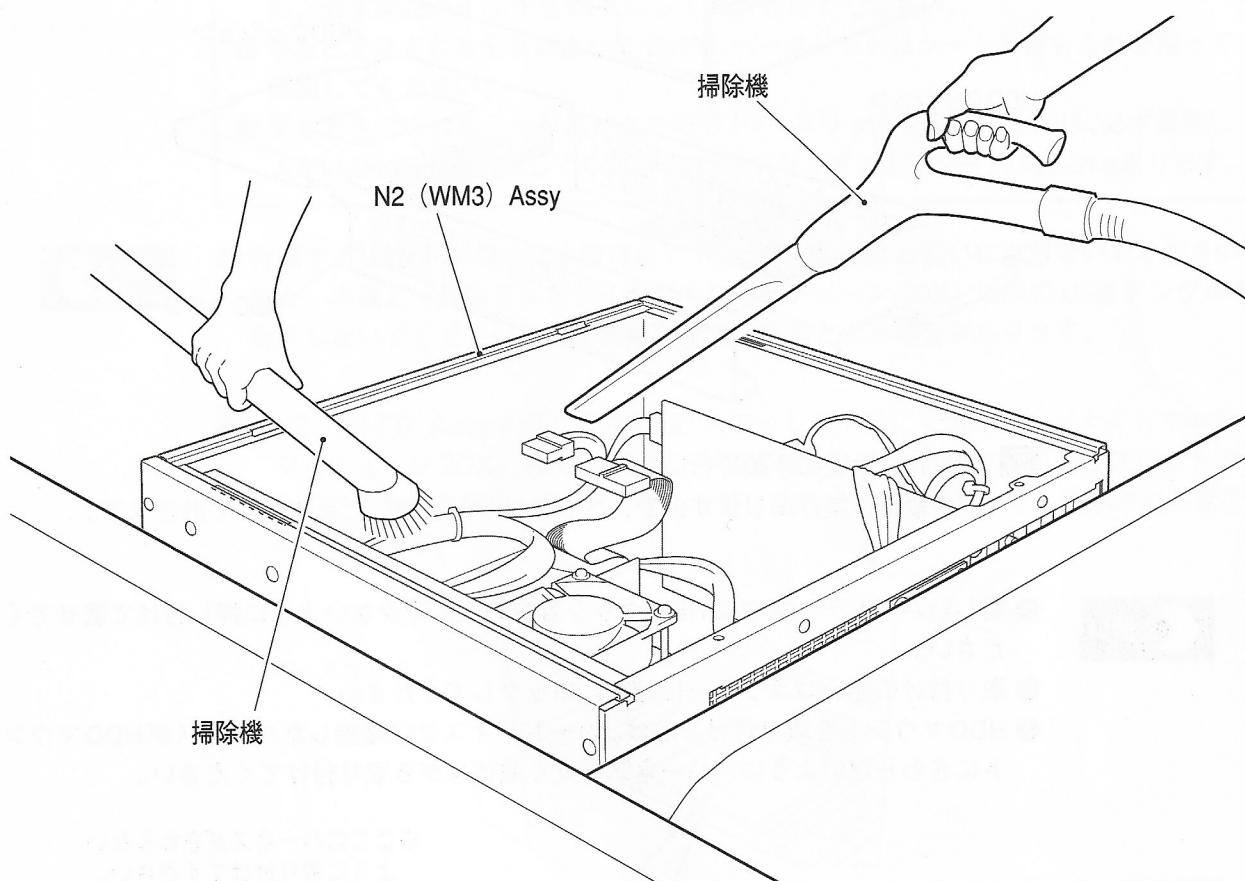


4 HDDマウントを裏返して、ハードディスクからコネクターを2個外します。



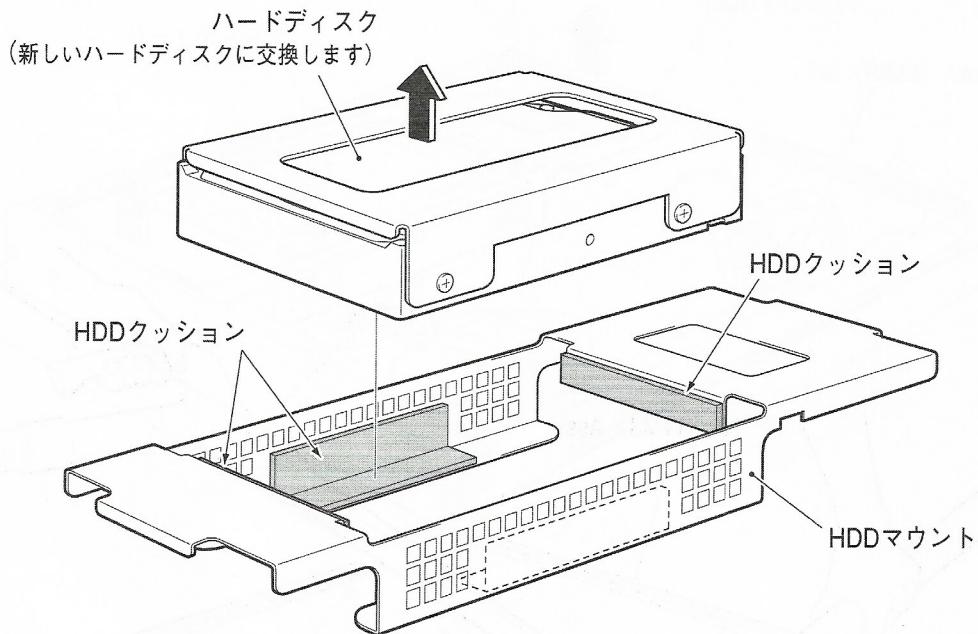
● コネクターを外すときは、ハーネスを引っ張らず、コネクターを持って外してください。

- 5 N2 (WM3) Assy の吸気口や内部にほこりが溜まっている場合は、掃除機などで清掃してください。



●清掃する際は、掃除機が電気部品や基板にあたらないようにしてください。

- 6** HDD マウントからハードディスクを取り出して、本製品付属の新しいハードディスク（「W3P」と書かれたシールが貼られています）と交換します。

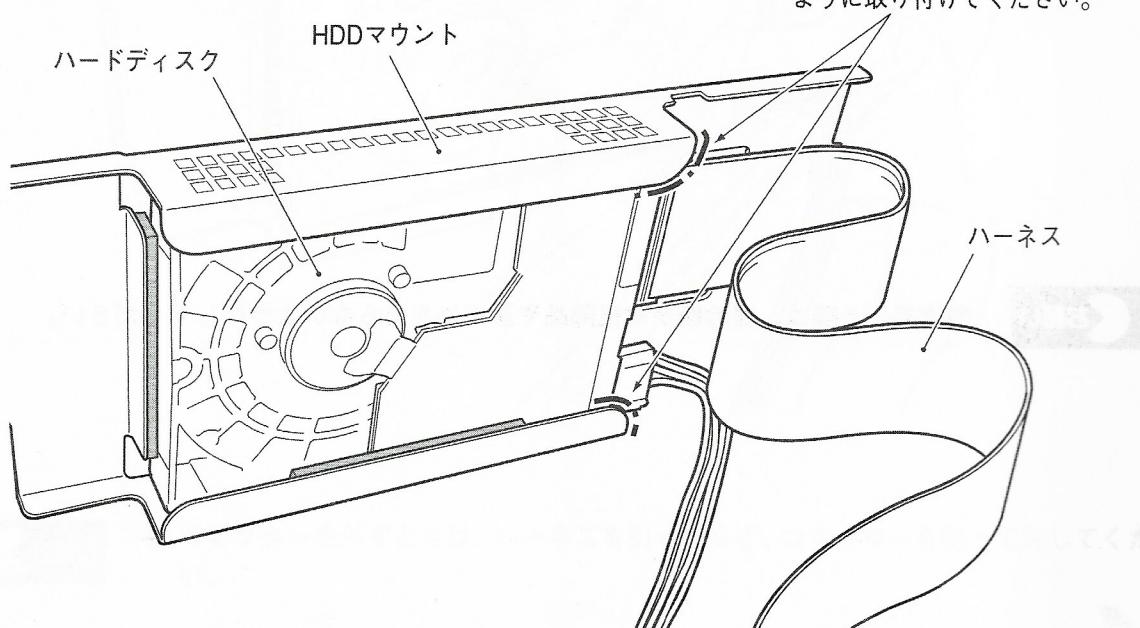


- 7** 取り付けは逆の手順で行います。
引き続き作業がありますので、ベースリッドは開いたままにしておきます。

お願い

- 新しいハードディスクはHDD クッションの上に浮かないように押し付けて載せてください。
- 取り付けの際、コネクターは確実にロックしてください。
- HDD マウントを取り付ける際は、ハードディスクに接続したハーネスがHDD マウントにさわらないように、ハーネスを丸く曲げながら取り付けてください。

※ここにハーネスがさわらない
ように取り付けてください。



5-4 USBドングルの取り付け —必ず技術者が行ってください—

「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」の起動には「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」専用USBドングルと「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」専用USBドングルの2個が必要です。

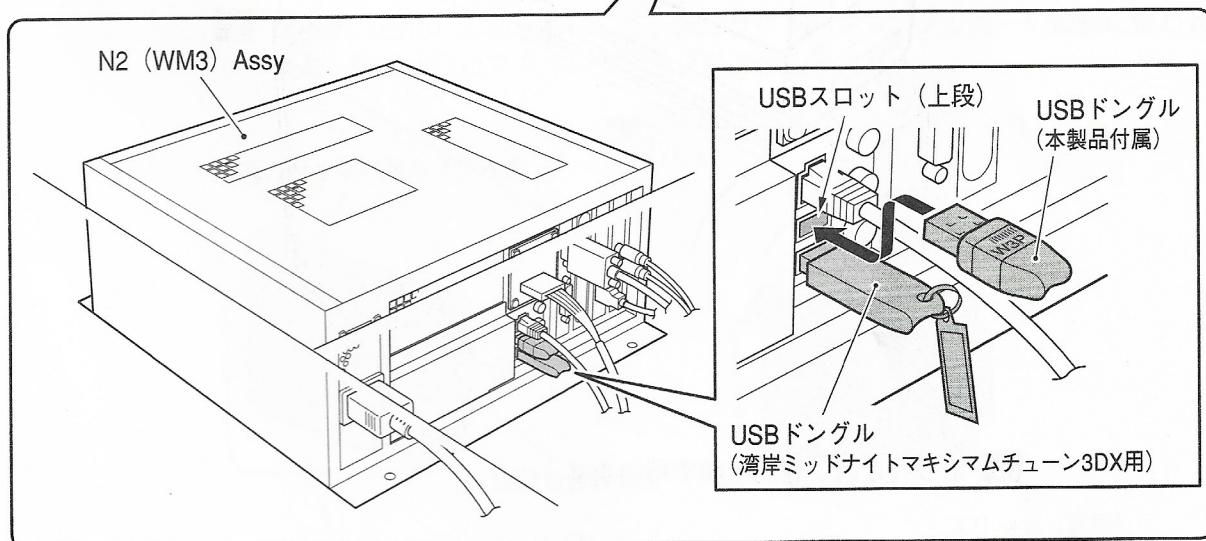
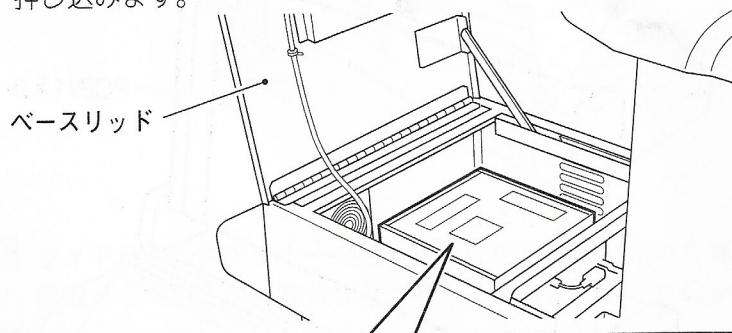
⚠ 警告

- 作業者や他の人が感電や事故、ケガをしないように、及び電気回路破損防止のため、必ず電源スイッチをOFFにしてから行ってください。
- 手などをはさむおそれがありますので、ベースリッドはシートの背もたれを持って開閉してください。
- 手などをはさむおそれがありますので、ベースリッドを開閉する際は、必ず周囲に人がいないことを確認してください。ベースリッドおよびシートは約27kgあります。



- 付属するUSBドングルは本機専用です。他の機器にはお使いにならないでください。また、本機と「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」以外のUSBドングルを挿入しないでください。共に機械の故障の原因となる場合があります。

- 1 N2 (WM3) Assy の図に示すUSBスロットの下段に「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」専用USBドングルが差し込まれた状態で、USBスロットの上段に本製品付属のUSBドングルを差し込み、2個ともしっかりと固定されるまで押し込みます。



- 2 ベースリッドを閉めます。

(P-13の「5-2 ベースリッドの開閉方法」の 6 を参照)

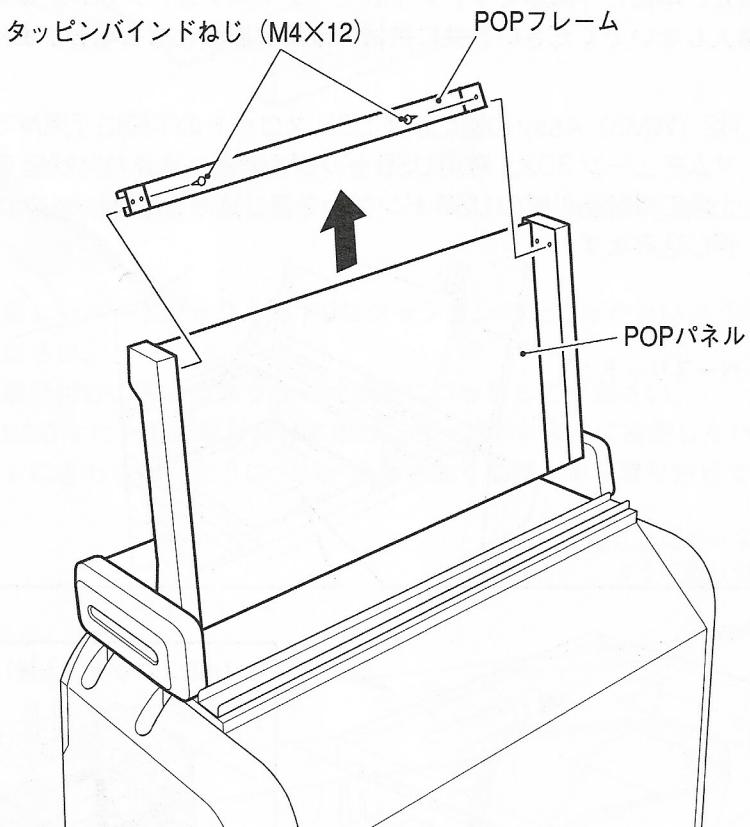
5-5 POPパネルの交換

—必ず技術者が行ってください—

⚠ 警告

- 高い位置での作業になるので、事故防止のため十分な作業スペースを確保してください。

- 1 「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」のPOP類を全て取り外します。
- 2 タッピンバインドねじ（M4×12）2本を外して、POPフレームを取り外します。
- 3 POPパネルを上方に引き抜いて、付属のPOPパネルと交換します。

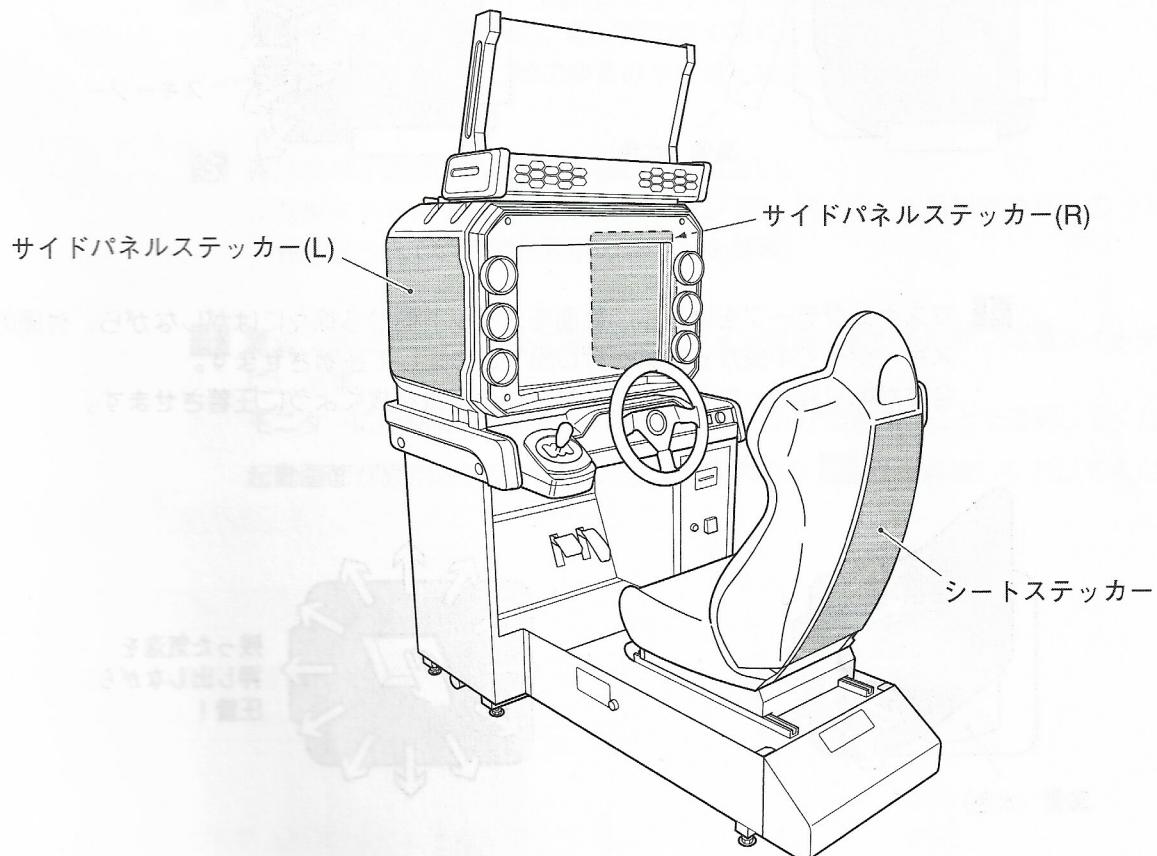


- 4 取り付けは、逆の手順で行います。

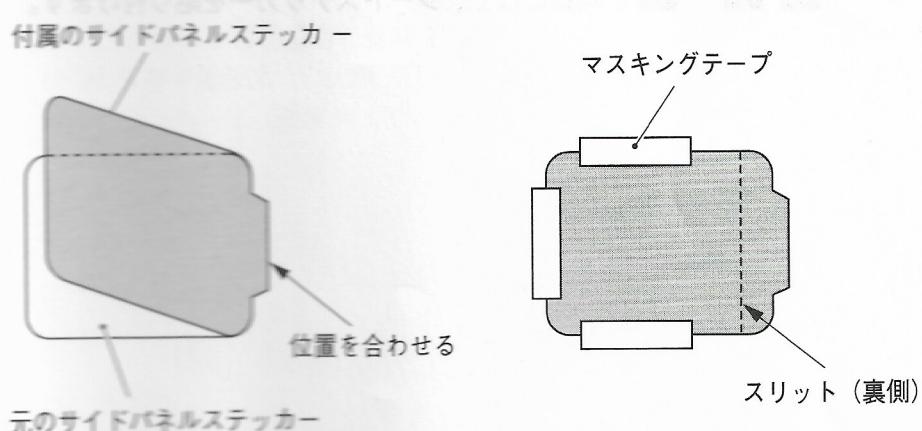
5-6 ステッカーの貼り付け

側面のサイドパネルステッカーとシートステッカー（下図参照）に本製品に付属のステッカーを重ね貼りします。

以下の貼り付け例を参考にしてていねいに作業を行ってください。

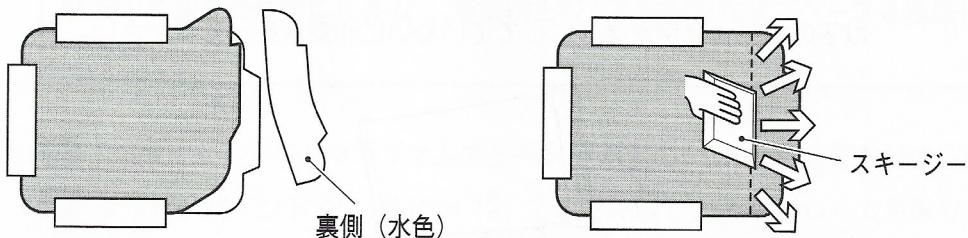


- 1 サイドパネルステッカーの貼り付け面のホコリや汚れを薄めた中性洗剤でよく拭き取ってください。油分などが残っていると、はがれの原因となります。
- 2 保護紙（白色）の面を表にして、元のサイドパネルステッカーの位置に合わせて重ね、図のようにマスキングテープ等で仮止めます。

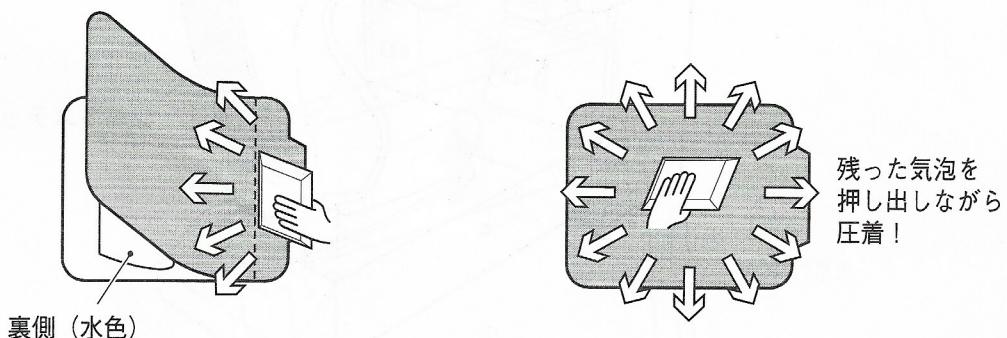


5. 改造手順

- 3 裏面の剥離紙（青色）をスリット側からはがし、付属のスキージーを使って中央から空気を押し出すようにして圧着させます。



- 4 マスキングテープをはがし、裏面をスリット側から徐々にはがしながら、付属のスキージーで中央から空気を押し出すようにして圧着させます。
全体が貼り終わったら、もう一度全体の空気を抜くように圧着させます。



- 5 表面の保護紙（白色）をていねいにはがしてください。
細かな気泡が抜けないときは、針でステッカーに穴を開け、スキージーでていねいに空気を抜いてください。（保護紙をはがした後は表面に傷がつかないように注意してください）

- 6 1 ~ 5 と同様にして、シートステッカーを貼り付けます。

6. 改造の点検

次の点を確認してください。

- 1** 改造作業を行った部分がすべて手順通りに組み付けられているか点検してください。
- 2** ねじ類が外れていたり、紛失したりしていないか点検してください。
 - ・改造作業を行った部分に、ねじ類の締め忘れがないか。
 - ・改造箇所以外で、ねじ類のゆるみや脱落・紛失がないか。
- 3** 警告表示が正常に読めるか確認してください。
(「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」取扱説明書 P-3 の「1-4 本機に貼られている警告表示の説明」を参照)
- 4** 電源プラグをコンセントに差し込み、メイン電源スイッチとサブ電源スイッチをON にします。
モニターに起動画面が表示されて正常にゲームが起動することを確認してください。
起動画面が表示されない場合、もう一度本項の **1** から点検しなおしてください。

7. 設置

「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」取扱説明書P-13の「5. 設置」に従って設置を行ってください。

レベルアジャスターの調整

(「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」取扱説明書P-22の「5-3-1 レベルアジャスターの調整」を参照)

通信ケーブルの接続

※本機を2台～4台接続して通信対戦を行う場合のみ

(「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」取扱説明書P-24の「5-5 通信ケーブルの接続方法」を参照)

電源コードとアースの接続

(「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」取扱説明書P-32の「5-6 電源コードとアースの接続方法」を参照)

通信の設定

※本機を2台～4台接続して通信対戦を行う場合のみ

(「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」取扱説明書P-35の「5-8 通信の設定」を参照)

ボリュームのイニシャライズ

(「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」取扱説明書P-90の「7-5-1 ボリュームのイニシャライズ方法」を参照)

カードの補充

※カードは「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」専用カードがそのまま使用できます。

(「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」取扱説明書P-91の「7-6 カードの補充」を参照)

すべての設置作業が終了したら、営業開始前の点検(「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」取扱説明書P-41の「7-1 営業開始前の点検」を参照)を行ってください。

また、必要に応じてゲームの料金、音量の設定を行ってください。(「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」取扱説明書P-50の「7-3 調整」、およびP-52の「7-4 テストモード」を参照)

8. 廃棄

⚠ 警告

- 改造終了後の不要部品を廃棄する場合は、法令に従った収集・運搬、および処分を行ってください。
- 改造終了後の不要部品を廃棄する際の収集・運搬及び、処分を他に委託する場合は、各々専門の業者に委託してください。

「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」に付属していたハードディスクおよびUSBドングルを複製・翻案、公衆送信、その他本機における営業使用以外の目的に利用することはおやめください。ハードディスクおよびUSBドングル内のソフトは著作権法で保護されています。著作権法に違反した場合、刑事罰に処せられる場合があります。

「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」に付属していたハードディスクを他の機種や他の媒体にはお使いにならないでください。

「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX」に付属していたUSBドングルを廃棄すると「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」は起動できません。ご注意ください。

【不要部品一覧】

部品名称	個 数	参照ページ
ハードディスク（「W3X」と書いたシールが貼られています）	1	18ページ
POPパネル	1	20ページ
POP	—	—
湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX 取扱説明書	—	—

9. 本製品についてのお問い合わせ

本製品、および本改造手順書についてのお問い合わせは、下記連絡先までご連絡ください。

また、本製品についての修理依頼や部品のご注文の際には、同梱の「湾岸ミッドナイトマキシマムチューン3DX PLUS」取扱説明書の巻末に添付の「修理依頼書」「部品注文書」に必要事項を記入してお使いください。「修理依頼書」は修理品に添付、「部品注文書」はFAXにて、下記連絡先までお知らせください。(用紙はコピーしてお使いください)

〔連絡先一覧〕

株式会社 バンダイナムコ ゲームス

テクニカルセンター（東京）



0120-03-8765



0120-21-8765

*公衆電話からはご利用できません

- 受付時間は、日曜祝日を除く平日の午前9:30から正午までと午後1:00から午後6:00までとなっております。
- 土曜日につきましては、故障や技術相談（ガイダンス番号1を選択）のみの対応となります。
- 公衆電話からはご利用できません。
- 携帯電話、PHS からでもご利用いただけます。
- ゲーム内容、一般のお客様のお問合わせは受け付けておりませんのでご了承ください。
- 製品に関するお問合わせは従来どおりAM国内営業部までお願い致します。

AM国内営業部

(東京) 東京都品川区東品川4-5-15

〒140-8590 TEL 03(6744)4470(代)

(大阪) 大阪府吹田市江坂町 1-21-26

〒564-0063 TEL 06(6338)3511(代)

(福岡) 福岡県福岡市博多区上牟田2-12-24

〒812-0006 TEL 092(474)5605(代)

- 公衆電話からおかけの場合とFAXにつきましては下記の通りになります。

東京サービスセンター

〒140-0012 東京都品川区勝島1-2-1

【修理品・先出し品に関するお問合わせ】

TEL 03-6404-2680 FAX 03-6404-2658

【故障に関する技術的なお問合わせ】

TEL 03-6404-2670 FAX 03-6404-2655

大阪サービスセンター

〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-21-26

【修理品・先出し品、故障及び部品に関するお問合わせ】

TEL 06-6338-6686 FAX 06-6337-9352

【ネットワークゲームに関するお問合わせ】

TEL 06-6338-6409 FAX 06-6337-9352

パーツセンター

〒140-0012 東京都品川区勝島1-2-1

【部品に関するお問合わせ】

TEL 03-6404-2640 FAX 03-6404-2655

©NAMCO BANDAI Games Inc.

部品番号 724-535

2010年 3月 第1版発行